



年末年始の生活情報

●可燃ごみの収集

対象地域		12月29日(木)	12月30日(金)	12月31日(土)～ 令和5年1月3日(火)
須賀川 地域	「月・木」の地区	収集あり	収集なし	収集なし
	「火・金」の地区	収集なし	収集あり	
長沼地域			収集あり	
岩瀬地域		収集あり	収集なし	

※し尿のくみ取りは12月28日(水)午前11時まで、業者への申し込みは12月19日(月)までです。

●休日夜間急病診療所(市保健センター内)☎(76)2980(診療時間内)

診療科目 内科・小児科

通常(年末年始を除く)

曜日	受付時間
月～金曜日	午後7時30分～9時15分
土曜日	午後6時30分～8時45分
日曜日、祝日	午前9時～11時30分
	午後2時～4時30分

年末年始(12月31日～令和5年1月3日)

月日	受付時間
12月31日(土)	午前9時～11時30分
令和5年1月1日(日)	午後2時～4時30分
2日(月)	午前9時～11時30分
3日(火)	

注意事項

- ▶熱・せき・下痢などの症状がある人は事前にご連絡ください。
- ▶インフルエンザ検査、新型コロナウイルス感染症関連の検査は行いません。
- ▶福島県こども救急電話相談(短縮ダイヤル#8000)をご利用ください。

●主な公共施設の休館日

施設区分	施設名	12月				令和5年1月				
		28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)
温泉・宿泊	市民温泉		休館							休館
	老人福祉センター		休館						休館	
	いわせ悠久の里									休館
	いわせ老人福祉センター		休館							
教育・文化・体育	藤沼湖自然公園コテージ村、三世交流館、藤沼温泉やまゆり荘(31日は午後4時まで)					休館		休館		
	ムシテックワールド、博物館、風流のはじめ館、須賀川特撮アーカイブセンター、中央・長沼・岩瀬図書館					休館				
	体育施設(岩瀬地域を除く)					休館				
	岩瀬地域体育施設					休館				

●表5 貸借対照表(下水道事業)

資産の部		負債の部	
固定資産	340億 303万円	固定負債	123億4,361万円
有形固定資産	334億2,351万円	流動負債	13億6,943万円
無形固定資産	5億7,712万円	繰延収益	200億3,677万円
投資その他の資産	240万円	負債合計	337億4,981万円
流動資産	8億2,577万円		
現金預金	6億2,149万円	資本の部	
未収金	1億6,945万円	資本金	4億6,728万円
貯蔵品	4万円	剰余金	6億1,171万円
前払金	3,479万円	資本剰余金	1億1,126万円
		利益剰余金	5億 45万円
		資本合計	10億7,899万円
資産合計	348億2,880万円	負債・資本合計	348億2,880万円

●表4 損益計算書(下水道事業)

収益の部		費用の部	
営業収益	7億3,150万円	営業費用	18億3,522万円
下水道使用料	7億1,960万円	営業外費用	2億1,787万円
受託工事収益	1,181万円	特別損失	731万円
その他営業収益	9万円	費用合計	20億6,040万円
営業外収益	15億3,338万円		
特別収益	1,596万円	純利益	2億2,044万円
合計	22億8,084万円	合計	22億8,084万円

●表6 企業債残高(下水道事業)

年度	金額
令和3年度	134億1,176万円

●表2 貸借対照表^{※2}(水道事業)

資産の部		負債の部	
固定資産	200億7,465万円	固定負債	76億2,303万円
有形固定資産	200億6,261万円	流動負債	7億4,991万円
無形固定資産	1,204万円	繰延収益	36億1,627万円
流動資産	27億3,931万円	負債合計	119億8,921万円
現金預金	25億4,704万円	資本の部	
未収金	1億5,252万円	資本金	93億5,691万円
貯蔵品	2,695万円	剰余金	14億6,784万円
前払費用	10万円	資本剰余金	2億3,171万円
前払金	1,270万円	利益剰余金	12億3,613万円
		資本合計	108億2,475万円
資産合計	228億1,396万円	負債・資本合計	228億1,396万円

●表1 損益計算書^{※1}(水道事業)

収益の部		費用の部	
営業収益	14億8,765万円	営業費用	14億1,743万円
給水収益	14億3,599万円	営業外費用	8,438万円
受託工事収益	1,823万円	特別損失	147万円
その他営業収益	3,343万円	費用合計	15億 328万円
営業外収益	2億1,335万円		
特別収益	157万円	純利益	1億9,929万円
合計	17億 257万円	合計	17億 257万円

●表3 企業債^{※3}残高(水道事業)

年度	金額
令和3年度	75億 187万円



令和3年度水道・下水道事業会計決算

持続可能な

事業経営を目指して

経営課 ☎(63)7118

9月市議会定例会で、令和3年度水道・下水道事業会計の決算が認定されました。今月号では、各事業の令和3年度決算をお知らせします。

水道事業

総収益17億257万円に対して、総費用15億328万円、差し引き1億9929万円が純利益になりました。この利益は、今後の水道施設の整備や借入金返済に充てていきます。

損益計算書(表1) 収益の部の主なものは、給水収益となる水道料金で、費用の部の主なものは、水道水を届けるための浄水費や維持管理費などの営業費用です。
企業債(表3) 令和3年度は、西川浄水場改築事業などのた

めに7億8370万円を新たに借入れ、年度末の企業債残高は、75億187万円です。

下水道事業

令和2年度より公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業・農業集落排水事業を1つの会計として取り扱い、地方公営企業法を適用して持続可能な経営基盤の強化に取り組んでいます。

総収益22億8084万円に対して、総費用20億6040万円、差し引き2億2044万円が純利益になりました。

た。この利益は、今後の下水道施設の整備や借入金返済に充てていきます。

用語の解説

- ※1 損益計算書 1年間にどれだけの利益または損失が生じたかを表したものの。
- ※2 貸借対照表 バランスシートとも呼ばれ、年度末の財政状態を示したものの。事業運営で得た財産の「資産」、事業運営のために必要とした借入金などの「負債」、事業経営における元手を意味する「資本」で構成されている。
- ※3 企業債 浄水場の建設や配水管・下水管の布設など、水道・下水道施設整備のための長期借入金